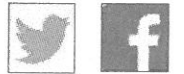


全国福祉保育労働組合東海地方本部
〒456-0006
名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館405
TEL 052-881-2971/FAX 052-881-2998
E-mail fukuhotk@onyx.dti.ne.jp
発行責任者/薄 美穂子



@fukuhotkで検索!

風光



1面…春闘ストライキ学習会
2面～4面…地本委員会発言

1月27日(土)、地本委員会前の午前中に、18春闘ストライキ学習会を開催。尾崎恵子さん(元客室乗務員)を講師に招き「聞いてみてー元スッチーの組合活動と職場闘争からのストライキ」というテーマで講演をしていただきました。



各分会などから46名が参加

憧れの客室乗務員!

でも現実…

「アテンションプリーズ」というドラマを観て、尾崎さんは憧れた客室乗務員(CA)の業界に入ります。厳しい訓練も受けませんが、お客様に寄り添うことにやりがいを感じ現場へ。しかし現実には過酷な労働環境でした。休憩もない、トイレも行



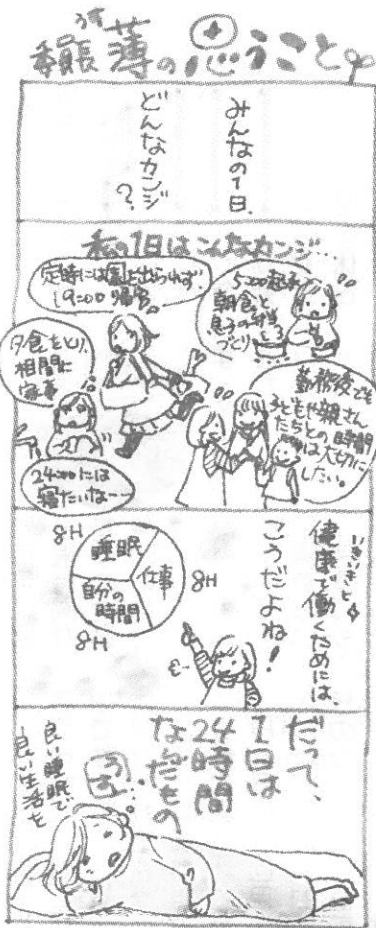
「プロとしての誇り」があるからこそ 18春闘 スト学習

現実を作り変える力

けない、ご飯も食べれない。そして「結婚退職制」30歳定年制。憧れて入った世界には厳しい現実が待っていました。

活動の中で各航空会社の労組と連絡会を持ち対比表を作りました。本俸一時金、ヒールの高さ、制服のクリーニング枚数など「上に合わせる、上はさらに良いものを」と比較から要求が出てきます。「どう立ち向かうか

ことに。「なぜクタクタな勤務後に活動するの」と思いながらも、自分や仲間が働き続けられる為に要求を出していることを知りました。そして「結婚退職制」30歳定年制廃止を勝ち取り、働き続けられる仲間が出てきます。「現実」が目の前で変わる瞬間に立ち会います。



作: 鈴木 宏子さん(びわの実分会)

未来は変わる」「何を望んで、諦め、達成したか」で現実には作られている。「過去と現在と未来はつながっている」、現実を作り変える力を私たちは持っている。「その為にどう仲間と歩むか」と話されました。**フロアから聞えた**
飛行時の緊急対応の歴史に、非常ドアを開けるには客室乗務員だけでは不足、お客様に御願ひする内容がありました。自分たちの専門性「保安」に自信を持ち、プロとして「緊急時すべてのドアを客室乗務員が開ける」と職員配置を求め、ストライキ権を確立し闘いました。二度目は、「自分の人生を守れない客室乗務員は旅客の命を守れない」と処遇改善を求めストを行ったそうです。

風の音

〜或る執行委員のつぶやき〜

▼夢だった保育士という職について3年が経とうとしていますが、毎日楽しく仕事ができています。この道を選び、進んできてよかったと思います。▼それでも楽しいだけではない保育という仕事をこの先も続けていくために、労働環境がもっと良くなればいいのにも思っています。執行委員として様々なことを学び世界が広がったことで自分ができることは何かと考えることが増えました。まずは「職場の同僚の思いを知ること」が大切だと思うので、少しずつできることからやっています。▼自分の思い描いていた24歳とはほど遠いですが、リフレッシュに付き合ってくれる家族や友達ばかりに、職場など周りにいることを忘れて感謝することを忘れなように、これからは歩んでいきたいと思いたく、平和な世の中、子どもたちの笑顔が、この職場で働き続けたいと思います。



(ペンネームKH)

第25回地本委員会開催

18年1月27日、午後13時30分、第25回地本委員会が開催されました。定数113人のうち、出席地本委員は86人、委任状26通で地本委員会は成立しました。

「18春闘方針」「統一要求」「次年度スト権管理委員」の提案があり、発言は16本。うち9本が職場闘争でした。他にもスト討議や自治体交渉、平和、組織強化の取組みについてと議案に賛成・補強する発言が多くありました。議案は全会一致で採択され、最後に薄委員長が「団結カンパロウで元気に締めくくられました。」



①おおしま分会

原田さやか地本委員

17春闘、秋闘の取組み



17春闘
でいりな
か・お
しま分
会
合同で土

曜の超過勤務計算を休日と同じ3.5割増しで要求。しかし理事会から「土曜の超勤2.5割増で払っていたが、労基法に従い割増しせずに支給」と不利益提案された。忙しくなかなか集まられなく変更されてしまったため、秋闘で「労基法1条違反(労基法を根拠に条件を引き下げてはいけない)」と異議申立書を提出。理事会と懇談が持てた。「割増しを戻すことが出来ないが、協議していく」と理事会から答えがきた。今後も分会の意見をまとめ、伝えて行く。

②さくらんぼの分会

小柳津直地本委員

夏季・冬季休暇の

有給休暇保障を求めて

統一要求書に賛成。団交を引き続き行い、労働時間について闘っている。1ヶ月の変形労働時間制



で毎月ほぼ
上限時間が
基準の労働
時間になっ
ている。夏

季・冬季休暇が有給保障されていないので、その月の基準時間に満たないと減給されてしまう。シフトを作る側も苦しんでいる。有給にし労働時間を減らしたい。統一要求の年間千八百時間以内は難しくても、短くできるように交渉していく。法人内で100名以上の職員がいるが、分会員は25名。1名退職してしまう。勝ち取ったものを振り返り、変えることができるということ、尾崎さんの学習で学んだので、伝えていきたい。

③大鳥保育園分会

石田絳章地本委員

組合結成からの活動



三重県鈴鹿市で7月にできた分会。9月初

めて団交をした。休憩時間とれていないことについて。団交で実態を伝えたのち、みんなで休憩を取れるように、他のク

④こぐま分会

塚本翔太地本委員

団交に向けた討議



保育の中のしんどさや悩みを出し合った。法人内で勤務時間が違うこと、ノートや給食の時間も休憩に組み込まれていることが話題に。そこから「幼児クラスも1時間休憩を」「事務時間を勤務時間で保障してほしい」と要求があがった。他にも、「勤務前のプールの準備に対して早番手当を希望する」、「勤務後の連合会の幹事会などの活動を超過勤務扱

ラスの応援が入るなど、こうすれば体制を回せるのではと職員で話し合い、休憩がとれるようになってきた。職員で再投票して労働代表を決め直した。1月9日に2回目の団交をした。今まで21日始まりのシフトを、直前にしか出なかったが、就業規則通り2週間には通知することを確認書で結んだ。何をしたいか、どんな話し合いをしたらよいか手探りで進めている。

⑤めいほく障害部分会

塚本洋平地本委員

名北福祉会での春闘要求と団体交渉



名古屋市長北区で将来を悲観した父親が自閉症のある息子を殺してしまう事件があった。人が大事にされる社会になって欲しい。17春闘を昨年9月に提出。回答書で年間総労働時間を8h短縮、35歳以上の定期健診を18年度より30歳以上とするなど、前進もあった。しかし課題も多く1月29日団体交渉をする。障害・高齢分野給与表が27万で頭止めという問題や、「業務と運動」がどう違うか、現場の実態やしんどさなども伝えていく。障害協で他分会と比較・検討し要求根拠にできるのは産別の強み。働き続けられる職場づくりを仲間と協力し取り組んでいきたい。

⑥のぎく保育園分会

楠田実幸地本委員

病休明け職員への有給付与日数について



熱田福祉会では病休明け職員への有給付与日数が今ま

で就業規則に明記がなく、ルールを決めたいと理事会から逆提案があった。内容は1年以上休職している場合、労基法を根拠に付与日数を0日とするもの。今までは病休明けでも有給20日付与されていた。引き下げないよう20日保障を求めた。理事会からの回答は、中途採用者と同じ有給付与日数の提案だったので1月15日に団体交渉をし、今までは園長の裁量で曖昧にしていたこともわかった。20日保障できない経営的な根拠など分からないまま。2月5日に継続団交予定。復帰した職員を励ますことができる分会でありたい。また秋闘でパート賃金改善要求で早朝・夕方の有資格者の時給100円UP勝ち取った。無資格のパートさんの時給UPも考えていく。

組合員の声

地本カルトクイズ

【第15回目カルトクイズ】

もっと東海地本のことを知ってもらおうと出来たコーナー！

【第14回の正解と当選者】

正解⇒1問：仲間がたくさん集まり元気になれる、2問：確認書、3問：11月12日

当選者⇒石黒円香さん(田代分会)、白鳥睦さん(田代分会)、小川竜平さん(田代分会) 当選おめでとうございます！！

～応募者の感想をいくつか紹介します～

- ・(組合って何？を読み)”オルグ”って何だろうとわからない形でストについて話が進んでしまいました。基本を押さえていきたいです。(かわらまち分会 樋田さん)
- ・以前に読者が読みやすいようレイアウトを工夫していると聞きました。見えない所で様々な努力をされている担当の皆さんには脱帽です。(さくらんぼの会分会 濱田さん)
- ・初めて応募です。2018年初の機関紙カラーで華やか！見やすかった。風の音、パー年生頑張ってる！私を保育士にしてくれたのは周りの人、子どもたちのおかげだと思います。(どんぐり分会 渡辺さん)

今回の風光るや25周年誌をよく見て探してね★

- 第1問：あすキャンタペストリーに載っている写真は何枚でしょう？(25周年誌)
- 第2問：平和の柱の私たちの合言葉「平和なくして福祉なし」ともう一つは何でしょう。(25周年誌)
- 第3問：尾崎恵子さんが、「働き続けるために必要なことは」何だと言っていましたか？

応募方法：件名にカルトクイズと記入し、回答と今月号を読んだ感想を一言記入し、ご応募ください。FAX(052-881-2998)、メール(fukuhotk@onyx.dti.ne.jp) 手書きでも結構です！

全問正解の方のうち当選者を抽選で3名、紙面に紹介します。見事当選された方には、地本「風光る」から図書カード1,000円分を進呈します。応募締め切りは4月末日まで。

13 すぐかけ分会
鷹巣裕美子地本委員
平和の取組について
施設のすぐ近く、小牧空港に自衛隊の発着所がある。自衛隊法

がいます。また一時預かりに十分な手当てがついていない。年3回来る臨床心理士に「ここは療育センターかと思っただ」と言われるほど。支援の必要な子がいるため保育士の募集をするが来ない。他の休日保育園の子がぐみの休日保育にくることもあり、市はどう認識しているのか？と思う。公立では、歳児1.5の体制なのに民間にはその分の補助がない。独自努力しているぐみの木に、「独自でやっていることだから仕方ない」市にと言われ、公私間格差が大きい。働き続けられないと男性保育士はほとんどやめてしまい新しい人は入ってこない。勉強して交渉し「保育士のまとまりがすごい」と言われた。担当課の人が毎年変わってしまうのが残念。

- ～今後の予定～
- 3/19 (木) 18:20～ 19総行動@若宮広場
 - 4/7 (土) 12:50～ 愛知県民集会～春の学習交流集会@労働会館東館ホール
 - 4/15(土) 13:30～ 労働法制改悪反対総決起集会
 - 5/1 (火) 9:30～ メーデー@白川公園
 - 5/12 (土) 18時頃予定 グリーンフェスティバル



14 新瑞福祉分会
見城里穂地本委員
交流に参加して
静岡地本主催の「福祉労働者のつどい」エリア

07条には、航空法にはある「人口密集地での制限」が書かれていない。3月にブルーインパルスの急激な方向転換が正しい手続きを取らずに行われ、380名の住人により全国で初の告発をした。すぐかけの分会員や理事もメンバーに。今後、学習を深めて継続的に活動していきたい。不安を抱えて生活しなくてよい社会になってほしい。



15 のぎく分会
越須賀舞執行委員
秋岡労働組合講座の報告
12月に
行われた
労働講座
は61名の
参加。テ

マは「組合って何？」。法律や組合の用語を学んだり、組合のない職場で働いていた方の寸劇を見たりした。グループ交流では「入ってみただけわからないことがいっぱい」



16 そよ風分会
坂本陽子地本委員
R4の組合活動について
ぼけっと
は団交をす
る予定。そ
よ風は、主
任を公選制

「仕事でいっぱいなのに、負担を感じる」など率直な交流をした。「学んだことを次に入ってくる子に語り、楽しんでもらいたい」と実行委員の声もあり嬉しかった。

【編集後記】
風光るの編集担当
う……。全然成長して
ない自分。いや、
にやらもうすぐ二年
になります。振り返
てみると、毎回、
「もろ発行間際だー」
「締め切りぎりぎり
だー」と、常に焦っ
て原稿を書いている
ような気がします。
えるのかな？(Hsu)